

2014年度兵通研集会

スタンプラリー対象企画

今年の兵通研集会は「聞こえない人のくらしから学ぶ」を主テーマに長い間活動を続けておられるお二人の講師をお迎えします。

また、昨年度から地域を回って開催することになり、今年の会場は丹有地域班の三田市での開催です。みなさん是非ご参加ください！



1. 『聞こえない人の暮らしの実態と高松裁判について』

講師 近藤龍治氏 公益社団法人 香川県聴覚障害者協会理事長

講師の近藤龍治氏は理容のお仕事をされながら長い間ろうあ運動に携わっておられます。全国手話研修センターの「手話通訳を目指す人たちの読み取り学習用DVD 1」に登場されています。きっと皆さんもお話を見たことがありますよ。活動の中から見えてきた聞こえない人の暮らしの実態や課題などをわかりやすくお話していただきます。

また高松市手話通訳派遣拒否裁判はその後どうなっているのでしょうか？裁判と並行して取り組まれていた高松市の手話通訳派遣要綱の見直しが実現し、4月に大幅に改正されるという情報も入ってきました。この裁判や要綱改正の取り組みについても近藤氏からお話しいただき、みんなで一緒に学習しましょう！！

講師の
コメント

2. 『全通研と歩むことができた40年』

講師 石川芳郎氏 一般社団法人 全国手話通訳問題研究会会長

1968年東京都心身障害者福祉センターへソーシャルワーカーとして就職し、生まれて初めて聞こえない人にお会いしました。聞こえない同僚は酒好きで、何となく馬が合い、一緒に飲む機会がたくさんあり、手話の世界へと入っていきました。また、毎週水曜日、聴覚障害者社会教養講座で、仕事を終えたらろうあ青年と語ることで様々な差別があることを知りました。1971年、聞こえない同僚に連れられて第四回全国手話通訳者会議に参加し、全国の様子を興味深く学習できました。その後1974年に全通研が結成され、会員となりました。1976年、全国ろうあ者大会とは分離した初めての集会である京都集会の時、「たまたま」全国運営委員に選出されました。

聞こえない同僚に会い、手話に出会い、全通研に出会い、そして役員になる、まさに「たまたま」の連続が私の手話人生です。「たまたま手話人生」で学んだことをお話しします。

3. みんなで感想を話し合いましょう

～来年度の開催地 但馬へ引き継ぎ式～

【日 時】 6月7日(土) 午前10時～午後4時

【会 場】 三田市総合福祉保健センター 多目的室
三田市川除675番地 (地図は裏面)

【参加費】 兵通研会員・兵聴協会員：無料
非会員：1,000円

【申込み締切】 5月30日(金)

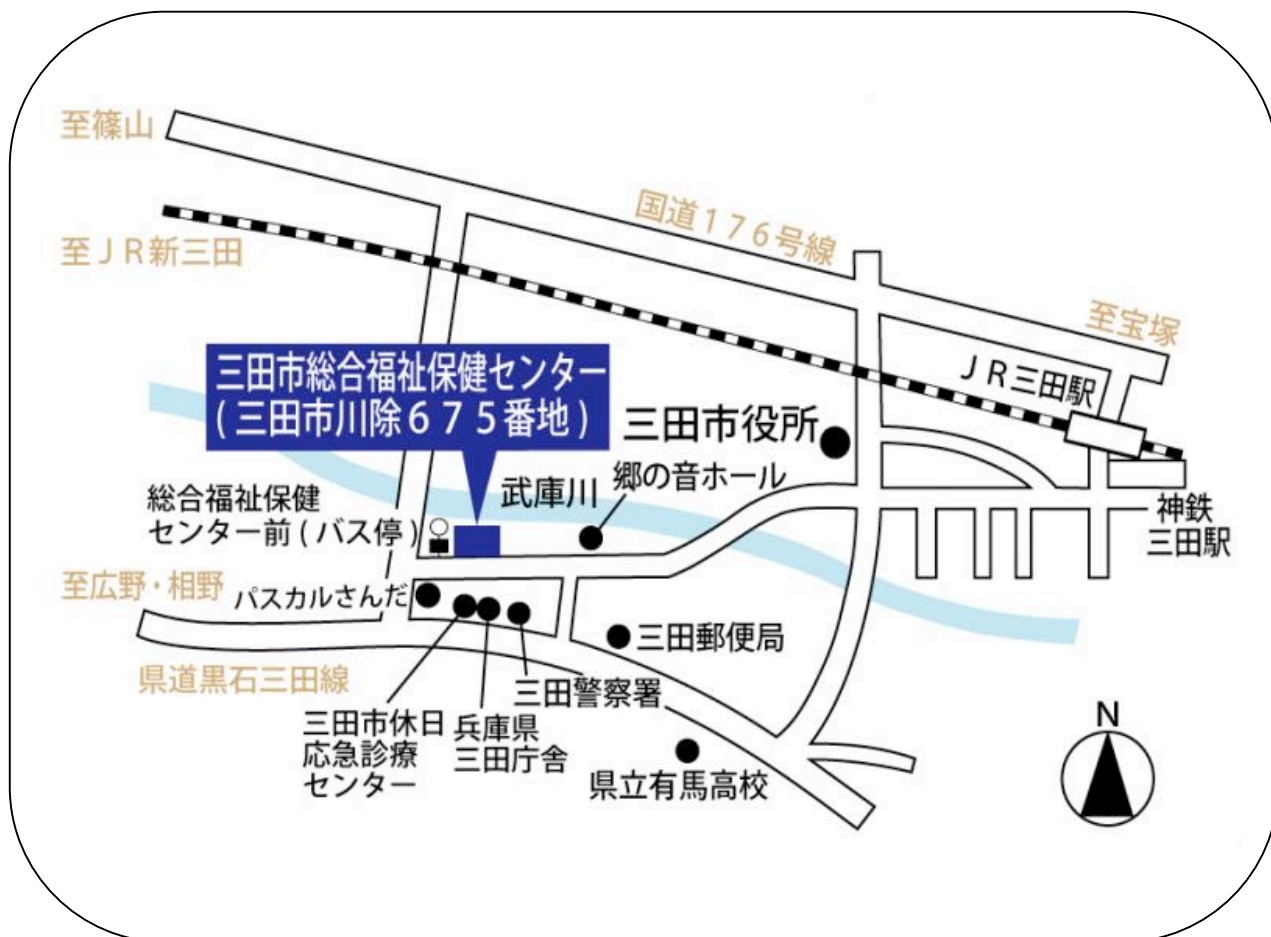
【問合せ・申込先】

兵庫手話通訳問題研究会
FAX 078-371-0277

切らずにFAXして下さい

氏名									
地域	阪神	神戸	東播	淡路	北播	西播	丹有	但馬	
TEL								兵通研	兵聴協
FAX								会員・非会員	

会場へのアクセス



会場 〒669-1514 三田市川除675番地

三田市総合福祉保健センター 多目的室

TEL 079-559-5700

* JR 三田駅より徒歩15分位